

1 事業の成果

- ◇ 障がい者支援施設『わんどらん』を地域活動支援センターから障害福祉サービス就労継続支援B型へと事業移行させ、既存の就労継続支援B型『ジョブリコ』との一体化運用を開始し、より効率的で効果的な運営体制の整備を進めた。
- ◇ 地域団体、企業、公共機関等と連携し、地域福祉向上のための取り組みを継続して行った。3月27日に開催された横浜市緑スポーツセンター主催『第1回みどりんぴっく』では企画立案から宣伝、集客、開催のすべてに協力機関として携わり、運営側と参加者が一体となったスポーツイベントの成功に貢献した。
- ◇ 防災救急協会の普通救命講習を全職員が受講し、心肺蘇生法や基本的な応急手当技術を学び、緊急時に生命を救う能力を高めた。※今後2年毎に実施予定
- ◇ 障害者虐待防止委員会及び身体拘束適正化委員会を開催し、虐待防止のための組織的な体制づくりと取り組みの強化を推進した。
- ◇ 新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じ、施設関係者の健康と安全確保に努めた。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 障害者の福祉に関する事業

(イ) 地域生活支援事業 『地域活動支援センター』

内 容

【利用者の日常生活及び社会生活の支援】

創作的活動におけるグループワークでは、グループスタディ、SST、WRAP等を開催し、基本的労働習慣及び対人スキルの向上、個々の障がい特性や必要とされる社会資源の把握、理解を深めた。

生産活動を通して、働いて工賃を得る喜び、達成感、充実感を体感し、社会参加及び就労意欲の向上を図った。また作業内容の理解、処理能力、速度、持続性、正確性、協調性、独自性等を確認し、作業適性の自己理解を深め、自己選択(決定)能力の向上に努めた。

週間プログラムを通して、1日の生活リズム、1週間の生活リズムの確立を目指し、安定かつ充実した日常生活及び社会生活の促進を図った。年末年始、GW、夏季休暇以外の火曜～金曜(弁当屋開店日)を、祝日を含め開所日と定めることにより、1週間の生活リズムを作りやすくした。その結果、利用者個々の通所率、滞在時間、活動参加率、工賃作業参加率がアップした。

年間プログラムにおけるレクリエーション活動を通して、四季折々の風情を体感することにより、気分転換や内面的な豊かさを育み、精神状態の安定を図った。

10月1日付で障害福祉サービス就労継続支援B型へ移行し、16名の利用者が継続利用を開始した。

【工賃向上計画】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により、コロナ前までは毎年出店していた地域イベントの開催が見送られる中、非接触の形でも生産活動が継続できるように地域の社会資源に働きかけ、食品製造販売事業においては病院や企業への納品という販路を開拓した。その結果、支払工賃平均が約300円アップした。

【防災訓練計画】

各種訓練、講習を通して、有事の際の適切な行動のあり方を学び、知識の普及と意識の高揚を図った。

日 時 4月1日～9月30日
場 所 横浜市緑区寺山町107番地7ハルオ中山ビル102
従事者人員 7名（常勤職員2名・非常勤職員5名）
対 象 者 障がい者 23名
支 出 額 16,078,335円

(ロ) 障害福祉サービス事業 『就労継続支援B型』

内 容

【利用者の日常生活及び社会生活の支援】

創作的活動における各種教室を通して、調理及び運動の基礎知識を身につけ、日常生活に必要な健康管理能力の向上を図った。主として料理教室は管理栄養士、体力づくり教室はスポーツクラブ長期利用経験者が担当した。

生産活動を通して、基礎的な労働習慣を形成する力（あいさつ、返事、報告・連絡・相談、身だしなみ、規則の厳守）、対人技能、作業遂行力、持続性、正確性等を高めた。また作業適性の自己理解、自己選択（決定）能力を養い、継続的な就労支援のほか、希望者には一般就労への移行を支援した。2022年度は、2名の利用者が一般就労に繋がった。

【工賃向上計画】

3カ年プラン工賃向上計画の2期目として、就労支援事業の4本柱である食品製造販売、作品制作販売、作物栽培販売、受託加工作業の内容充実を図った。品質向上に努め、出張販売、一般企業や病院等との取引を通して、工賃向上計画に掲げた平均工賃の目標額を約20%増（約16,200円）で達成した。

【防災訓練計画】

各種訓練、講習を通して、有事の際の適切な行動のあり方を学び、知識の普及と意識の高揚を図った。

日 時 通年
場 所 横浜市緑区台村町348番地1清田ビル102（ジョブリコ）
横浜市緑区寺山町107番地7ハルオ中山ビル102（わんどらん）
従事者人員 14名（常勤職員7名・非常勤職員7名）
対 象 者 障がい者 42名
支 出 額 62,247,632円

② 地域交流・地域活性化に関する事業

内 容

- ・クリーンコミュニティ（地域清掃活動）を継続して行い、地域住民との交流を深めた。
2013年から開始した清掃活動は丸10年を迎えた。参加者から「地域住民や通行人から『おつかれさま』『ごくろうさま』と声をかけてもらえて気持ちがいい」「運動にもなって嬉しい」「プロムナードのゴミが減っているように感じる」などの声が聞かれた。

実 施 数 年間27回
場 所 四季の森公園プロムナード（緑区）
参 加 者 障がい者・支援者延べ人数 202名
支 出 額 0円

活動計算書

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

特定非営利活動法人 和会有

【税込】(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	65,000		
賛助会員受取会費	33,000		
受取会費 計		98,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	2,160,000		
受取寄附金 計		2,160,000	
3 事業収益			
(1)特定非営利活動に関する事業			
①障害者の福祉に関する事業収益			
(イ)地域生活支援事業収益			
運営費等補助金	11,232,000		
処遇改善助成金	102,600		
その他助成金	92,804		
利用者負担金	70		
生産活動収益	3,633,610		
昼食費負担金	396,390		
地域生活支援事業収益 計		15,457,474	
(ロ)障害福祉サービス事業収益			
自立支援給付費	46,772,396		
自立生活移行支援助成金	2,055,880		
処遇改善助成金	1,550,390		
その他助成金	8,969,475		
利用者負担金	129,854		
生産活動収益	9,492,747		
昼食費負担金	1,698,270		
障害福祉サービス事業収益 計		70,679,012	
障害者の福祉に関する事業収益 計		86,136,486	
②地域交流・地域活性化に関する事業収益			
地域交流・地域活性化に関する事業収益 計		0	
事業収益 計		86,136,486	
4 その他収益			
受取利息	36		
雑収益	1,510		
その他収益 計		1,546	
経常収益 計			88,396,032
II 経常費用			
1 事業費			
(1)特定非営利活動に関する事業			
①障害者の福祉に関する事業費用			
(イ)地域生活支援事業費用			
給料手当	6,389,725		
法定福利費	716,353		
通勤費	74,720		
福利厚生費	60,000		
業務委託費	118,580		
諸謝金	144,250		
通信運搬費	81,720		
消耗品費	466,264		
消耗什器備品費	36,300		
修繕費	114,369		
水道光熱費	566,524		
借地・借家費	2,172,000		
賃貸料及び使用料	255,552		
燃料費	23,975		
減価償却費	275,072		
損害保険料	67,650		
租税公課	11,850		
給食費	415,652		
支払手数料	157,947		
負担金	48,000		
生産活動費用	3,742,917		
雑費	138,915		
地域生活支援事業費用 計		16,078,335	
(ロ)障害福祉サービス事業費用			
給料手当	27,666,377		
法定福利費	3,338,463		
通勤費	625,770		
福利厚生費	914,822		
業務委託費	180,500		
諸謝金	430,000		
印刷製本費	66,307		
旅費交通費	14,020		
広告宣伝費	221,000		

通信運搬費	432,452		
消耗品費	2,013,756		
消耗什器備品費	463,999		
修繕費	974,040		
水道光熱費	1,922,172		
借地・借家費	5,836,933		
賃貸料及び使用料	1,213,114		
燃料費	132,269		
減価償却費	1,739,326		
損害保険料	176,220		
租税公課	1,100		
研修費	28,849		
給食費	1,682,160		
支払手数料	170,167		
負担金	20,000		
支払寄付金	2,000,000		
生産活動費用	8,883,647		
雑費	1,100,169		
障害福祉サービス事業費用 計		62,247,632	
障害者の福祉に関する事業費用 計			78,325,967
②地域交流・地域活性化に関する事業費用			0
地域交流・地域活性化に関する事業費用 計			78,325,967
事業費 計			
2 管理費			
福利厚生費	32,510		
会議費	123,720		
旅費交通費	12,000		
通信運搬費	4,940		
租税公課	1,700		
支払手数料	440		
支払利息	168,164		
雑費	79,500		
管理費 計			422,974
経常費用 計			78,748,941
当期経常増減額			9,647,091
III 経常外収益			
経常外収益 計			0
IV 経常外費用			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			9,647,091
法人税、住民税及び事業税			2,049,300
経理区分振替額			0
当期正味財産増減額			7,597,791
前期繰越正味財産額			5,582,314
次期繰越正味財産額			13,180,105

財務諸表の注記

1. その他の事項

(1) 受取寄付金のうち、160,000円は個人寄附金、2,000,000円は認定NPO法人自身の収益事業から非収益事業に対するみなし寄附金です

貸借対照表

(特定非営利活動に係る事業会計)

特定非営利活動法人 和有会
全事業所

[税込] (単位: 円)
2023年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	2,911,439
小口現金	674,138	預り金	220,130
普通預金	4,963,069	未払法人税等	2,049,300
現金・預金 計	5,637,207	流動負債 計	5,180,869
(売上債権)		【固定負債】	
未収金	12,036,026	長期借入金	12,711,000
売上債権 計	12,036,026	役員長期借入金	1,000,000
流動資産合計	17,673,233	固定負債 計	13,711,000
【固定資産】		負債の部合計	18,891,869
(有形固定資産)		正 味 財 産 の 部	
建物附属設備	18,483,352	【正味財産】	
車両運搬具	2,343,470	前期繰越正味財産額	5,582,314
什器備品	4,702,400	当期正味財産増減額	7,597,791
減価償却累計額	△ 14,481,481	正味財産 計	13,180,105
有形固定資産 計	11,047,741	正味財産の部合計	13,180,105
(投資その他の資産)			
保証金	1,650,000		
敷金	1,701,000		
投資その他の資産 計	3,351,000		
固定資産合計	14,398,741		
資産の部合計	32,071,974	負債・正味財産の部合計	32,071,974

財 産 目 録

(特定非営利活動に係る事業会計)

特定非営利活動法人 和有会
全事業所

[税込] (単位: 円)
2023年 3月31日 現在

資 産 の 部		
【流動資産】		
(現金・預金)		
小口現金	674,138	
運営 ジョブリコ	166,454	
生産活動 ジョブリコ	131,118	
生産活動 わんどらん	230,506	
給食 ジョブリコ	16,110	
法人	129,950	
普通預金	4,963,069	
横浜銀行 ジョブリコ	2,943,343	
ゆうちょ金庫 ジョブリコ	475,433	
横浜銀行 和有会	1,544,293	
現金・預金 計	5,637,207	
(売上債権)		
未収金	12,036,026	
売上債権 計	12,036,026	
流動資産合計		17,673,233
【固定資産】		
(有形固定資産)		
建物附属設備	18,483,352	
車両運搬具	2,343,470	
什器備品	4,702,400	
減価償却累計額	△ 14,481,481	
有形固定資産 計	11,047,741	
(投資その他の資産)		
保証金	1,650,000	
敷金	1,701,000	
投資その他の資産 計	3,351,000	
固定資産合計		14,398,741
資産の部 合計		32,071,974
負 債 の 部		
【流動負債】		
未払金	2,911,439	
預り金	220,130	
未払法人税等	2,049,300	
流動負債 計		5,180,869
【固定負債】		
長期借入金	12,711,000	
役員長期借入金	1,000,000	
固定負債 計		13,711,000
負債の部 合計		18,891,869
正味財産		13,180,105

寄附金充当予定事業一覧

法人の名称	特定非営利活動法人 和有会
-------	---------------

事業名	具体的な事業内容	実施予定年月	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	寄附金充当予定額
障害者の福祉に関する事業	障がいのある人の日中活動支援	令和4年 ～ 令和8年	神奈川県横浜市	15人	神奈川県民 200～250人	年120万円

寄附金の受入れ及び支出に利用する銀行口座名	
横浜銀行中山支店	特定非営利活動法人 和有会 理事 小路 幸太郎

資産・資金の譲渡・寄附金等明細書

法人名	特定非営利活動法人 和有会	事業年度	令和4年4月1日～令和5年3月31日
-----	---------------	------	--------------------

資産の譲渡等の内容に関する事項 [資産の譲渡等に係る事業の料金、条件その他その内容に関する事項]

(1) 資産の譲渡に係る料金及び条件等		
譲渡資産の内容	料金	条件等
食材費	300円	
ドリンク代	10～20円	
コピー代	10～30円	白黒10円・カラー30円
プリンター使用料	10～30円	白黒10円・カラー30円
	円	
(2) 資産の貸付けに係る料金及び条件等		
貸付資産の内容	料金	条件等
なし	円	
	円	
(3) 役務の提供に係る料金及び条件等		
役務の提供の内容	料金	条件等
なし	円	
	円	

給与を得た職員の総数及び総額

給与を得た職員の総数	左記の職員に対する給与総額
14人	34,756,592円